

連合胆江 NEWS

連合岩手胆江地域協議会

発行責任者 高橋幸雄

発行日 2020年1月31日

ボウリング大会と街頭行動を実施

胆江地協は2019年11月26日(火)に、組織強化・拡大と交流を目的に東北労働金庫奥州支店推進委員会と協賛しボウリング大会を開催しました。ボウリング・クオリアを貸切り、105人が参加し交流を深めました。奥州支店高橋信一推進委員長と胆江地協及川政典議長の始球式で始まりましたが、「ボウリングは10年ぶり」という及川議長がいきなりまぐれ(?)のストライクを出し会場を沸かせました。

4人一組で25チームが参加し、1人2ゲームのトータルスコアで競技集計をしました。結果、個人ではデンソー岩手労働組合の藤本勝博さんが376ピンで、団体は大井電気労働組合のチームパリピが1,241ピンでそれぞれ優勝しました。



二人同時に始球式

た。ゲーム終了後表彰式を兼ねて軽食を取り、単組間の交流を深めました。また、若干ながら日頃の運動不足とストレスの解消になったかと思います。参加されたみなさん、運営されたみなさん、お疲れさまでした。



軽食を取りながら懇談

12月10日(火)コープアテルイ様前で街頭活動を行いました。この日は、12月11~12日に実施される全国一斉集中労働相談ホットラインのPRとしてポケットティッシュとチラシの配布と、台風19号被災地復興支援カンパを同時に行いました。家族連れの買い物客が多く、未就学のお子様からもカンパを頂きました。ありがとうございます。(合計カンパ金3,053円)



支援カンパのご協力をお願い致します



コープアテルイ様玄関前